学校番号	１００１

令和５年度　　国語科

教科	国語	科目	国語総合（現代国語）	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　改訂版　国語総合　（第一学習社）						
副教材等	常用漢字ダブルクリア四訂版（尚文出版） ビジュアルカラー　国語便覧（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・評論・随筆・小説・詩・短歌など様々なジャンルの文章に触れ、的確に理解する力を身につけた上で、ものの考え方やとらえ方を伸ばしていきます。
・読解力を伸ばすためには、文章の全体をとらえることと精読をすることの両方の作業が必要です。ただ何となく読んで「わかった感じ」になるのではなく、他人に説明できるほどになるまで文章を読み込みましょう。
・文章力を伸ばすためには、表現や構成を考えながら実際に文章を書いてみることが大切です。また、何度も推敲し、より的確で伝わりやすい文章を書くことを意識しましょう。
・漢字の小テストを実施します。語彙力を伸ばすためにも、しっかりと予習して取り組みましょう。

2　学習の到達目標

国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し，伝え合う力を高めるとともに，思考力や想像力を伸ばし，心情を豊かにし，言語感覚を磨き，言語文化に対する関心を深め，国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d：読む能力	e：知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴や決まり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。
主な評価方法	・行動の観察 ・記述の点検 ・発問に対する応答の態度	・行動の観察 ・指名音読 ・発問に対する応答の内容	・記述の確認及び分析 ・定期考査 ・ワークシート	・記述の確認及び分析 ・発問に対する応答の内容 ・定期考査 ・ワークシート	・行動の観察 ・記述の確認 ・発問に対する応答の内容 ・定期考査 ・小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期	随想(一)	・随想の読み方の習得 ・「日々の生活の中の発見」について考える 教材 「驚くという才能」	○	○	○	○	○	a:辞書を使用する b:自分自身にひきつけて考え、意見を発表し、共有する c:筆者の意見を要約する d:文章の構成を把握し、具体例の役割について理解する e:正しく音読する	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・ワークシート提出 ・定期考査
	小説(一)	・短編小説の読み方の習得 ・登場人物の性格や心理を読み取る 教材 「羅生門」	○	○	○	○	○	a:辞書を使用する 　テーマについて考えている b:相手の意見を的確に聞き取り、適切な言葉で自分の考えを述べる c:考えを深め、自分の意見を的確に書く d:登場人物の性格や心理を正確に読み取る e:芥川龍之介について知る 　語句の意味を正しく理解している	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・ワークシート提出 ・定期考査
	評論(一)	・評論の読み方の習得 ・対比的に評論を読む 教材 「水の東西」	○	○	○	○	○	a:辞書を使用する 文化について深く考えている b:内容を言葉で適切に説明する c:構成を考えて文章を書く d:対比を通して筆者の主張を把握し、全体の構成をとらえている e:語句の意味を正しく理解している 　接続語の働きを正しく理解している	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・ワークシート提出 ・定期考査
	詩	・詩を読み味わう ・詩にこめられた作者の思いを理解する 教材 「甃のうへ」 「一つのメルヘン」 「自分の感受性くらい」	○	○	○	○	○	a:作品を読み味わっている b:自分の考えを効果的に話している c:構成や表現を工夫して書いている d:作品世界を味わい、作者の思いを理解している e:リズムよく音読する	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・ワークシート提出 ・定期考査

	話し合いをする	・話し合いの仕方や留意点を理解し、実際に話合いをする ・話し合いを通して、問題の解決を図ろうとする姿勢を身につける	○	○	○		○	a:円滑に話し合いができるよう、進行に協力している b:自分の立場を明確にして意見を述べている 　それぞれの意見を認め、結論に到達している c:発言ポイントをメモしている e:話し合いの仕方や留意点を理解している	・授業態度 ・発表内容 ・ワークシート提出
後期	小説(二)	・現代小説の読解方法の習得 ・登場人物の性格・心理を読み取る 教材 「城の崎にて」	○	○	○	○	○	a:辞書を使用する 　テーマについて考えている b:相手の意見を的確に聞き取り、適切な言葉で自分の考えを述べる c:考えを深め、自分の意見を的確に書く d:登場人物の性格や心理を正確に読み取る e:志賀直哉について知る 　語句の意味を正しく理解している	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・ワークシート提出 ・定期考査
	評論(二)	・評論の読解方法の習得 ・主題について深く思考する 教材 「ネットが崩す公私の境」	○		○	○	○	a:辞書を使用する 情報化社会について深く考えている b:内容を言葉で適切に説明する c:構成を考えて文章を書く d:対比を通して筆者の主張を把握し、全体の構成をとらえている e:語句の意味を正しく理解している 　接続語の働きを正しく理解している	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・ワークシート提出 ・定期考査
	短歌と俳句	・短歌の代表的な作品を味わい、鑑賞方法を身につける ・日本語への理解を深め、想像力・感受性を豊かにする 教材 「その子　二十」	○		○	○	○	a:作者について調べ、作品のイメージを広げている c:　鑑賞文を想像力豊かに書いている d:　主題や作者の心情を把握している e:リズムに注意して音読する 特有の修辞について理解する	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・ワークシート提出 ・定期考査

	小説(三)	・小説の読解方法の習得 ・文章を読み味わう ・登場人物の性格・心理を読み取る 教材 「空き缶」	○	○	○	○	○	a: 辞書を使用する テーマについて考えている b:相手の意見を的確に聞き取り、適切な言葉で自分の考えを述べる c:考えを深め、自分の意見を的確に書く d:登場人物の性格や心理を正確に読み取る e:語句の意味を正しく理解している	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・ワークシート提出 ・定期考査
	評論(三)	・評論の読解方法の習得 ・主題について深く思考する 教材 「グローバリズムの遠近感」	○	○	○	○	○	a:辞書を使用する グローバル社会について深く考えている b:内容を言葉で適切に説明する c:構成を考えて文章を書く d:対比を通して筆者の主張を把握し、全体の構成をとらえている e:語句の意味を正しく理解している 接続語の働きを正しく理解している	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・ワークシート提出 ・定期考査
	意見を述べる	・意見文の書き方を理解し、実際に意見文を書く ・意見文をもとに発表する ・意見文を書いたり他の人の意見を聞いたりすることにより、ものの見方や考え方を広げる	○	○	○		○	a:テーマについて自分の意見をまとめようとしている 根拠となる資料を集める b:自分の意見を適切な言葉で発表している c:構成を考えて意見文を書いている e:正しい表現を理解している	・授業態度 ・発問評価 ・ワークシート提出

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力
c:書く能力　d:読む能力　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。